

使用教科書	光村図書「国語2」 / 光村図書「中学書写」	学年	2	年	年間授業時数	140	時間
使用副教材など	ワーク 便覧 文法用テキスト						

年間指導計画 及び 評価方法

1学期

月	時数	単元名(題材)	節(学習のまとめ)	評価(B)規準		
				知識 技能	思考 判断 表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5	16 時間	1 広がる学びへ	<ul style="list-style-type: none"> <li>見えないだけ</li> <li>アイスプラネット</li> <li>意見を聞き、整理して検討する</li> <li>単語をどう分ける?</li> <li>魅力的な提案をしよう</li> <li>枕草子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>語句について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ</li> <li>意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア</li> <li>単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。(1)オ</li> <li>現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(3)イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。(C(1)ア)</li> <li>「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。(A(1)イ)</li> <li>「書くこと」において、表現の効果を考え描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の設定のしかたなどを積極的に捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。</li> <li>自分の考えがわかりやすく伝わるように粘り強く表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。</li> <li>文章を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。</li> </ul>
5 6	11 時間	2 多様な視点から	<ul style="list-style-type: none"> <li>クマゼミ増加の原因を探る</li> <li>情報整理のレッスン 思考の視覚化</li> <li>情報を整理して伝えよう</li> <li>漢字1 熟語の構成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ)</li> <li>第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。(C(1)ア)</li> <li>「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的に文章と図表などを結び付けて内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。</li> <li>多様な方法で集めた情報を粘り強く整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。</li> </ul>
6 7	9 時間	3 言葉と向き合う	<ul style="list-style-type: none"> <li>短歌に親しむ</li> <li>短歌を味わう 短歌創作</li> <li>言葉の力</li> <li>類義語・対義語・多義語</li> <li>言葉を豊かに</li> <li>抽象的な概念を表す言葉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ)</li> <li>本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(3)エ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、表現の効果について考えている。(C(1)エ)</li> <li>「書くこと」において、表現の効果を考え描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。(B(1)ウ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現の効果について進んで考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。</li> <li>文章を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。</li> </ul>

7月4時間	情報×SDGs いつも本はそばに	<ul style="list-style-type: none"> <li>メディアの特徴を生かして情報を集めよう</li> <li>読書を楽しむ</li> <li>翻訳作品を読み比べよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア</li> <li>情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ</li> <li>本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(3)エ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。(C(1)イ)</li> <li>「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数の情報を進んで整理しながら適切に読み取り、学習課題に沿って目的や状況に応じた情報収集のしかたについて考えをまとめようとしている。</li> <li>表現の効果について進んで考え、学習課題に沿って二つの翻訳を比べて感じたことを発表しようとしている。</li> </ul>
-------	---------------------	--	--	---	---

1学期の評価場面・方法	知識 技能	定期考査 単元テスト 小テスト ワークシート	思考 判断 表現	定期考査 単元テスト ワークシート 作文 発表	主体的に学習に取り組む態度	題材の振り返り ワークシート
-------------	-------	---------------------------	----------	----------------------------	---------------	----------------

## 2学期

月	時数	単元名(題材)	節(学習のまとめ)	評価(B)規準		
				知識 技能	思考 判断 表現	主体的に学習に取り組む態度
9月15時間	4	人間のきずな	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒューマノイド</li> <li>字のない葉書</li> <li>表現を工夫して書こう</li> <li>表現の効果を考える</li> <li>言葉2 敬語</li> <li>聞き上手になろう</li> <li>漢字2 同じ訓・音をもつ漢字</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話や文章の構成や展開について理解を深めている。(1)オ</li> <li>言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。(1)ア)</li> <li>敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。(1)カ)</li> <li>第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(C(1)イ)</li> <li>「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ)</li> <li>「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)</li> <li>「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。(A(1)エ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の言動の意味について粘り強く考え、今までの学習を生かして作品の印象を伝え合おうとしている。</li> <li>文章の構成や表現の効果について進んで考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。</li> <li>自分の考えが伝わる文章になるように積極的に工夫し、学習課題に沿って手紙や電子メールを書こうとしている。</li> <li>積極的に同訓異字や同音異義語を理解し、学習課題に沿って漢字を読んだり書いたりしようとしている。</li> </ul>
10月12時間	5	論理を捉えて	<ul style="list-style-type: none"> <li>モアイは語る</li> <li>思考のレッスン 根拠の吟味</li> <li>適切な根拠を選んで書こう</li> <li>聴きひたる 月夜の浜辺</li> <li>季節のしおり 秋</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア)</li> <li>抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、文章の構成や論理の展開について考えている。(C(1)エ)</li> <li>「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)</li> <li>「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係を明確にし、文章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ)</li> <li>「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>論理の展開について粘り強く吟味し、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。</li> <li>粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。</li> <li>進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして詩を味わおうとしている。</li> </ul>

10 11	月	10	時間	6 いにしえの心を訪ねる	<ul style="list-style-type: none"> <li>音読を楽しむ 平家物語</li> <li>扇の的—「平家物語」から</li> <li>仁和寺にある法師—「徒然草」から</li> <li>漢詩の風景</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア</li> <li>現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(3)イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(C(1)イ)</li> <li>「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)</li> <li>「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ)</li> <li>「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、今までの学習を生かして朗読しようとしている。</li> <li>登場人物の言動の意味について進んで考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。</li> <li>積極的に知識や経験と結び付けて考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こうとしている。</li> <li>進んで漢詩の構成や表現の効果を考え、今までの学習を生かして朗読しようとしている。</li> </ul>
11 12	月	15	時間	7 価値を語る	<ul style="list-style-type: none"> <li>君は「最後の晚餐」を知っているか／「最後の晚餐」の新しさ</li> <li>思考のレッスン2 具体と抽象</li> <li>季節のしおり 冬</li> <li>話し合いの流れを整理しよう</li> <li>文法2 用言の活用</li> <li>立場を尊重して話し合おう</li> <li>漢字に親しもう4</li> <li>いつも本はそばに</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ)</li> <li>意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア)</li> <li>抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ)</li> <li>単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。(1)オ)</li> <li>第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。(C(1)エ)</li> <li>「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)</li> <li>「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(A(1)オ)</li> <li>「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進んで観点を明確にして文章を比較し、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。</li> <li>進んで互いの立場や考えを尊重し、学習の見通しをもって討論しようとしている。</li> <li>今までの学習を生かして、積極的に用言の活用について理解しようとしている。</li> <li>本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして感想を伝え合おうとしている。</li> </ul>

2学期の 評価場面・方法	知識 技能	定期考査 単元テスト 小テスト ワークシート	思考 判断 表現	定期考査 単元テスト ワークシート 作文 発表	主体的に学習に取り組む態度	題材の振り返り ワークシート
-----------------	-------	---------------------------	----------	----------------------------	---------------	----------------

### 3学期

月	時数	単元名(題材)	節(学習のまとめ)	知識 技能	評価(B)規準 思考 判断 表現	主体的に学習に取り組む態度
---	----	---------	-----------	-------	---------------------	---------------

1 2 3	月	25	時間	8 表現を見つめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・走れメロス</li> <li>・漢字に親しもう5</li> <li>・文法3 付属語</li> <li>・描写を工夫して書こう</li> <li>・言葉3 話し言葉と書き言葉</li> <li>・漢字3 送り仮名</li> <li>・国語の学びを振り返ろう</li> <li>・鍵</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ)</li> <li>・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)ウ)</li> <li>・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。(1)オ)</li> <li>・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ)</li> <li>・話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。(1)イ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(1)イ)</li> <li>・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(1)オ)</li> <li>・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果をj考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(1)ウ)</li> <li>・「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(1)オ)</li> <li>・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(1)オ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の言動の意味などについて粘り強く考え、学習の見通しをもって作品の魅力や文章にまとめようとしている。</li> <li>・今までの学習を生かして、積極的に助詞や助動詞の働きについて理解しようとしている。</li> <li>・粘り強く描写を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。</li> <li>・今までの学習を生かして、積極的に話し言葉と書き言葉の特徴について理解しようとしている。</li> <li>・粘り強く国語を学ぶ意義を考え、今までの学習を生かしてコピーにまとめてクラスで交流しようとしている。</li> <li>・詩を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、学習課題に沿って作者のものの見方について話し合おうとしている。</li> </ul>
3	月	3	時間	国語の力試し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語の力試し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解している。(1)エ)</li> <li>・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。(1)カ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。(1)ア)</li> <li>・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、表現の効果について考えている。(1)エ)</li> <li>・「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。(1)エ)</li> <li>・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(1)ウ)</li> <li>・「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。(1)エ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの学習を生かして、それぞれの学習課題に粘り強く取り組もうとしている。</li> </ul>
通年	月	20	時間	書写	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読みやすく早く書くための行書</li> <li>・文字を使い分ける</li> <li>・書初め</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字の行書の書き方(点画の省略、筆順の変化)を理解して、読みやすく速く書いている。</li> <li>・漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。</li> <li>・目的や必要に応じて、楷書または行書を選んで書いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毛筆で「積雲」「紅花」を書くなかで、行書の書き方(点画の省略、筆順の変化)を確かめている。</li> <li>・毛筆で「豊かな森」を書くなかで、行書に仮名を調和させるための書き方を確かめている。</li> <li>・場面を選んで自分の名前を書く活動のなかで、目的や必要に応じて書体を選択して書くことの必要性を確かめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで行書の書き方を理解し、学習課題に沿って「積雲」「紅花」を書こうとしている。</li> <li>・進んで行書とそれに調和した仮名の書き方を理解し、学習課題に沿って「豊かな森」を書こうとしている。</li> <li>・進んで書体を選択して書く必要性を理解し、学習課題に沿って適切な書体を選んで書こうとしている。</li> </ul>

3学期の 評価場面・方法	知識 技能	定期考査 小テスト ワークシート	思考 判断 表現	定期考査 ワークシート 作文 発表	主体的に学習に取り組む態度	題材の振り返り ワークシート
-----------------	-------	---------------------	----------	----------------------	---------------	----------------